

## 第3回東海市行政改革推進委員会 会議録

- 議 題** (1) 第7次東海市行政改革大綱（素案）について  
(2) 第7次東海市行政改革大綱の策定について（答申）
- 日 時** 令和5年（2023年）9月28日（木）午前10時から午前10時30分  
まで
- 会 場** 東海市役所201会議室
- 出席者** 委 員：天野圭二（委員長）、田中奈美（副委員長）、木下俊春、市原剛次、  
松田隆司、加藤龍子、深谷恵久、松下千夏  
事務局：成田企画部長、加藤企画部次長兼財政課長、内山企画政策課長、  
稲葉統括主任、川合統括主任

**欠席者** 松田剛、川上イサ子

**公開の可否** 公開

**傍聴者数** なし

（内 容）

1 開会

2 議題

(1) 第7次東海市行政改革大綱（素案）について

第7次東海市行政改革大綱（素案）に関する主な質疑等は以下のとおり  
特になし。

(2) 第7次東海市行政改革大綱の策定について（答申）

第7次東海市行政改革大綱の策定について（答申）に関する主な質疑等は以下  
のとおり  
特になし。

3 その他

企画政策課長より大綱のサブタイトルについて説明

企画政策課長より今後の予定について説明

深谷委員： 総論である大綱については、質問や意見等は特になし。

議題には直接関係はないが、各論での質問として、「市役所では、働きやすい職場作りのため、どういったことに力を入れているのか」、「加木屋中ノ池駅の整備のための設備投資に対し、投資に見合う効果があったか検証するつもりはあるか」、「西知多総合病院の医師・看護師の確保はできているのか」の3点について伺いたい。

事務局：一つ目のご質問について、職員間の横の連携を図るため、セキュリティを強化したLINEのようなチャットツールを導入している。これを活用することで、災害時などに、その場で撮影した写真を添付して送信するなど、職員間ですぐに共有できるようになる。そのようなデジタル技術を活用した取り組みを徐々に進めている。また、時間外勤務が多い課に聞き取りをして、デジタル技術を活用した業務改善ツールを導入することも検討している。

職員が働きやすい職場づくりということでは、ハラスメントに関する研修について、管理職を始め、今年度は市長・副市長にも受講してもらうよう検討している。研修も、受講するだけでなく、受けた内容をフィードバックしていけるような方法についても検討中である。

二つ目の加木屋中ノ池駅の費用対効果については、駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めており、長い期間で検証していく必要があると考えている。

三つ目の西知多総合病院の人員確保については、病院に近接した駅が整備されるなど、名古屋市内の救急病院のような通勤環境が整いつつあり、徐々に医師や看護師の確保が進んでいるが、引き続き更なる人員確保に努めていくと伺っている。

#### 4 閉会